

経済ポケット ジャーナル



★さんちかタウン全面改装

昭和40年のオープン以来親しまれてきた「さんちかタウン」が全面改装する。

南北通路を六段から八段に広げ、屋外アーケード風に装飾、

売場店舗もレイアウト変更配置転換する。サ

完成予想図



トライトスタジオも移動し

先端技術を装備した情報発信基地の役割をもたせるまたアルパ像を移しその跡に「エレクトロツリー」(仮称)の超現代的彫刻も。

「若らしい都市生活者のために、ハイテックでハイタッチな街にしたい」と神戸地下街側は意欲的。

来年二月十二日から三月二十九日まで全面休業して三月三十日にはリポーンオ

ープンする予定。総工費は五十八億一千万円。

★太陽神戸銀行本部ビルを

改装、六十二年秋完成

太陽神戸銀行は本部ビル

(中央区浪花町56)の老朽

化と機能分散の悪効率対策に全面改装する。

約六千五百平方メートルの敷地

に地下二階、地上十八階建て、延べ約三万九千平方

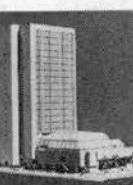
メートル。新ビルは旧居留地都市景

観形成地域にあたるため、敷地の二七%が緑地になる

また光ファイバークー

ル等のルートの確保など、

高度情報化に対応できるシ



完成予想模型

ムを完備する。

旧ビル解体は十一月から

はじまっており、新ビル着

工は六十年四月、六十二年

秋には完成の予定である。

★お肉の博覧会

ジャパンミートピア'84

会場いっぱい、愉快なお肉がせいぞろい。財

団法人「日本食肉消費総合

センター」主催の「ジャパ

ンミートピア'84」が二十八

日から三十日まで、神戸国

際展示場で開かれた。

参加は全国食肉事業協同

組合連合会をはじめ、日本



なかなかの人気

ハムなど食肉関連業界、米

国、豪州など外国からも。

初日から団体客や関連業

者、一般消費者が入場、試

食や買い付けなど、食

に対する関心ぶりをうかが

わせた。

関係者は「食肉、加工品

の普及の目的がかなり達成

したと思う」と上々の気嫌

だった。

★かねてつが社名変更

「カネテツデリカフーズ」

昭和六十年に創立六十周

年を迎えるかねてつ食品

(兵庫区)は一月一日から社

名を「カネテツ

デリカフーズ」

に変更する。

同社企画室は

「ねり製品の需

要も頭打ち。将

来性を考えデリ

カ製品やジャム

など多品種の食

品メーカーに脱皮を図る」

新製品発売は一月から二

月になる見込み。

カネテツデリカフーズ

新しいロゴマーク。多品種食品メーカーとして脱皮を図る

★KOBEOフィスレディ★



田中麻理さん(21)

【日本電気神戸支店】

インストラクター

59年4月入社。同社のビル内4Fのショールーム「サントピア」で、ワープロやOA機器を説明する。「N5200/05のOA機器、ワープロのNWP-5Nに今は力を入れて説明してます」とスラスラ。性格は「石橋を叩いて渡るが、ときどき踏みはずす」とか。編物が好き。頼りがいのある男性が望み。垂水区在住。

話題のひろば

<I>

□神戸ポートピアホテルで

月刊オール関西に 励ましの拍手

月刊・オール関西の育ての親が約八百人集まったの「月刊オール関西を励まし育てる会」が十一月十四日、神戸・ポートピアホテル「偕楽の間」で開かれた。

坂井兵庫県知事、宮崎神戸市長、小磯良平画伯、作家の陳舜臣さん、鬼塚喜八郎アシックス社長、畑崎広敏ワールド社長ら、各界の著名人が代表発起人となつての「励ます会」となった。

花柳芳五郎さんらの祝舞でスタート、小笠原晴芦屋大教授（前兵庫県副知事）がまず「これまで関西は、バラバラで催しをしてきたが、最近では、一緒に、という機運も生まれてきた。オール関西は、京阪神を結ぶ絆でもあり、文化を高める原動力でもある。オール関西に、皆さんのあたたかい応援を」と挨拶した。

これに対して、小泉康夫同誌編集長は「きょうの幸せを、大事にしたい。さらに皆様のご期待にそう雑誌をめざしたい」と、決意をのべた。このあと欧陽菲菲のパンチのある歌が会場を魅了、「くにうみの祭典」「ユニバーシアード」「国際伝統工芸博・京都」など、関西のイベント紹介、神戸っ子サンパチムが特別参加して、さらに雰囲気盛りあげ、福引大会では発表の番号ごとに会場はどよめいた。



右上から小笠原晴芦屋大教授、服部正松薩女子大教授、安好匠神戸市収入役。上段中は鏡開き、中西勝、元永定正、林雅晴、角南猛、木下章夫、光葉貞夫、橋本久、阿部清治、下村光治、細川敦夫の各氏。上左は歌を聴かせる欧陽菲菲。下中の紹介、右から中内力、小泉康夫、大月群男、小笠原晴、女性をはさんで山本繁雄の各氏。下左はユニバーシアードなど関西の行事を披露。

話題のひろば

<II>

□田崎俊作氏の藍綬褒章受賞を祝う

真珠一筋―新たな明日へ挑戦



写真左上・田崎夫妻を囲んで／右・パールプリンセスから花束の贈呈

下左・神戸のデザイナー5人からの花束を受ける田崎夫妻／右・お祝いに駆けつけたタカラジェンヌと

秋深い十一月三十日、神戸ポートピアホテル偕楽の間で、日本真珠振興会会長・田崎俊作氏（田崎真珠株式会社取締役社長）が、昭和五十九年度産業功労者として、藍綬褒章を受賞され、その祝賀会が催され、真珠業界関係者や友人、神戸政・財界のトップら約四〇〇人がお祝いに駆けつけた。

坂井時忠兵庫県知事は「兵庫県の総輸出の中で約3割が真珠。好調な真珠業界に心から感謝するとともに、これからも業界のため、神戸のため、そして兵庫県の発展のために頑張ってほしい」と激励。

日頃は豪快な田崎社長も、来賓の方々の祝辞を少し緊張した表情で聞かっていた。

田崎社長は「創業当時のことを考えると感ひとしおです。業界が好調なのでこの年齢で受章でき、身にあまる光栄。これからはこの榮譽を辱しめないように、業界や神戸のために少しでも役立つよう頑張ります」と御礼の挨拶。

神戸商工会議所・石野信一会頭の乾杯の音頭で会場が和やかに。パールプリンセスのお嬢さん、タカラジェンヌ、外国人バイヤー、ファッションデザイナーも会場に姿を見せるなど、パールシティー神戸にふさわしく、華やかで国際色豊かなパーティーだった。

DISCOVER FUKUI

自然を満喫、カニに満腹

〈コース〉 福井 朝倉遺跡 越前海岸 大安禅寺 足羽山

11月28日

午前十時五十分発の雷鳥九号で福井へ向かう。幸運にも福井市と福井商工会議所が——福井の観光及び文化・風土・歴史を広く県外に理解を求めることを目的とする——招待観光の実施で神戸から我ら一行四名が選ばれた。二十代の若い女性に福井の良さを知ってほしいというので、ファッショニア

ドバイザーの益田恵巳さん、フリーライターの坂本芳江さん、テニスコーチの清水久子さんに同行を願った。「金沢」ならアン・ノン族も憧れる街だが、正直言って福井はピンとこなかった。会議所の方の「夜は越前ガニを召しあがって頂きまして……」という言葉が耳に残りお腹一杯カニが食べれる！とこの話に飛びついた私達だ。

福井駅に着いたのは十二時半前で二時間二十分は女同士なら喋っていると思う。意外と近い。会議所の方々に迎えて頂き、名古屋からのやはり若い四名の女性を紹介される。マイクロスコープに乗り込み、最初の目的地、「朝倉遺跡」へと向かう。

戦国時代に越前国守だった朝倉氏の本拠地、一乗谷は市街から東南約10kmにある。朝倉百年の栄華をしのばせる唐門、庭園、武家屋敷跡等が带状の平地とその両側の山間部にあり、歴史散策の風情がある。礎石がそのまま残っていて学術的価値も高いが、観光客に対する解り易い案内やちよつと休息できる茶店があればいいと思う。

観光地として全国に名を馳せたもののなら、歴史小説家に朝倉氏を題材に執筆してもらい、NHKの大河ドラマにでもなれば早いけれど……。

遺跡めぐり、史料館の見学を後

に、越前海岸へと走る。

日本海の荒波と奇岩怪石の並ぶ冬の越前海岸は乙女ならずとも旅情をかき立てられ、「旅に出た」という実感を味わう。黄昏時だから尚一層のことかもしれない。夕宵にイカ釣り船の電球が遠くの波間にきらめいていた。

今夜の宿、石丸館にたどり着く。鮎川海水浴場前に近く、夏は海水浴、冬は越前ガニを賞味する客で賑わう。さっぱりと一風呂浴びたところで、いよいよ宴会の始まり。

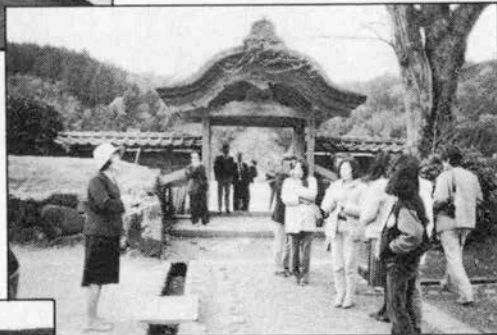
御膳には、まだピンピン跳ねている鯛の活けづくり、ねつとりしたイカの刺身、甘海老が見事な白木の桶に盛られている。そして待望の越前ガニと小ぶりのセイコガニが並んでいる。越前ガニ、一人半匹（越前ガニは一匹、一万五千円ぐらいの高値だそう。ただし半匹でも、堪能する）とセイコガニは一人一匹。このセイコガニは十一月から一月中旬にかけてが旬のカニで、石丸館の板前兼ご主人がその上手な食べ方を指導してくださる。甲羅の内側に子を持っているが、それが黒っぽい方が甲羅の中に赤い身が多く美味しいとのことだ。言われた通りに真似て食べる。捕れたてのカニは茹で加減が良く、この冬もカニをたらふく食べるなんてこれが最初で最後だろ

うと、熱中して食べることにしきり。
良質の米と清浄な原料水に恵まれた福井には美味しい地酒も多く、ビールは全国同じ味だけれど、地酒はこの地だけの味だからぜひ飲んでくださいというお言葉に從い、つつい飲んでしまった。

11月29日

今朝も晴れ渡る青空。この時期

福井ではこんな青空が二日も続くのは珍しいことだそう。名古屋と神戸からの美女達に熱烈歓迎だ?! 午前九時に出発して、大安禅寺へと向かう。福井といえば永平寺が有名だが、万治二年に第四代藩主松平光通公が建立したこの大安禅寺は観光化されすぎていないため、素朴な趣きがある。さらびやかなものは何ひとつなく、古い寺



<左上> 福井駅で記念写真をパチリ
<左中> 活けづくりとカニの豪華な夕食
<左下> 冬の越前海岸も風情があていいもの
<右下> 学術的価値も高い朝食遺跡で
<右上> 神妙な顔で座禅を組む



のたたずまいを、愛着をもって維持させているのが嬉しい。まだ三十代後半と思われる住職は所謂線香臭さのない爽やかな人柄で、座禅の組み方も教えてくださった。参道や庭には樹齢何百年というようなけやきやあすなろ、葉書に由来するハガキの木が立っている。住職夫人の暖かい抹茶をたててください、点前にホッと一息。古い建物はやはり体が冷える。

福井の市街地へと向かう途中、足羽山へ立ち寄る。足羽山は早朝散歩に毎日訪れる市民も多いらしく、公園化されている。春は桜、初夏は紫陽花と花鑑賞の楽しみもある。市街を流れる足羽川から街全体を眺め渡す。震災、震災の不幸からたちなおった福井は、福井城跡を中心にこじんまりとまとまった衛星都市だ。

福井の旅もそろそろ終わりに近づいた。最後の昼食会兼懇親会は坪田商工会議所部長の司会で和やかに進行される。神戸は「風見鶏」以来、異人館ブームが起こり、殊に若い女性の圧倒的な支持を受けている。夏休みなど北野町へぞろぞろ列をなして歩いている。しかし福井は、観光化されすぎでない純朴な街並と人柄の良さを大切に、熟年者も安心して訪れられる街であってほしいと思いつつ、帰途についた。

KOBE
living
tomorrow

PART I (その2)

すまいと音



本 荘 光 昭

＜協兵庫建築設計センター専務理事＞

シリーズ3

★「騒音」と「噪音」

「騒音」とは、聴く者にとって好ましくない音の総称であって「噪音」とは異なり、人の感情に支配されるものです。

従って、或る人には心を楽しませる「音楽」でも隣の人には甚だ迷惑な「騒音」ともなりうるものです。

何年程前かは定かではありませんが、「ピアノ殺人事件」が新聞で報ぜられ、話題になったことがあります。ところが、ホームカラオケの昨今の流行で、「カラオケ殺人事件」等が起らないことを祈らざるを得ません。

昭和58年度年次報告による公害紛争白書では、例年通り「騒音」に関する苦情がトップの座にありその特徴として、騒音の発生源は「カラオケ等、商店・飲食店によるもの」が、前年度までトップの「工場等製造事業所によるもの」

を初めて上回り、急増傾向が続いています。

★「遮音」と「防音」

住環境改善のテーマに「遮音」と「防音」が、重要なポイントになって来ています。

耳に聞こえてくる音の中には、「聴きたい音」と「聴きたくない音」があり、また逆に、私達の生活に伴なって「聴かれたくない音」もあります。

「聴きたい音」が良い状況で聴け、「聴きたくない音」を遮り、「聴かれたくない音」は洩らさず心身共にくつろげる快適な環境を確保することが「住まい」の条件ではないでしょうか。

では、音を「入れない」「洩らさない」ための知恵と方法について少しばかり考えてみましょう。

音には、直接空气中を伝播する「空気音」と、建物の部分が振動して新しい音として伝達してくる

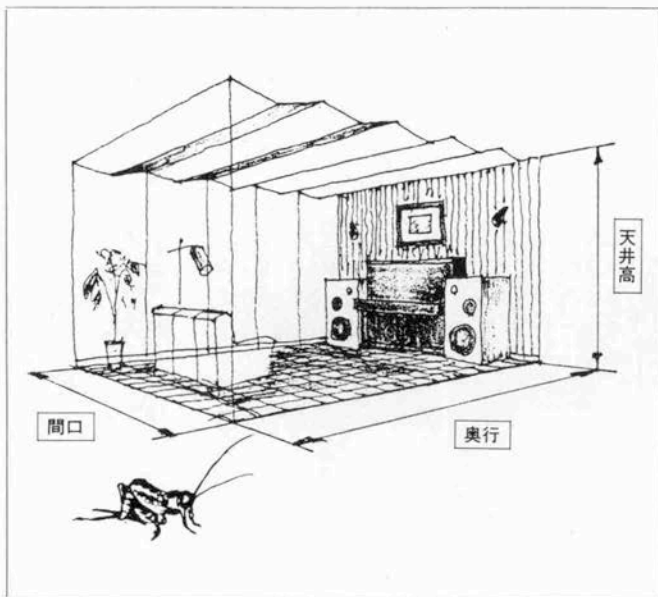
「固体音」があります。

「針の穴から棒の風」という諺がありますが、音も負けず劣らず隙間が好きです。「音気音」対策としては、ドア・窓等の音の出入りする隙間を確実に塞ぎ、換気扇等の音の通路を防音構造にして遮断し、快適性を確保する方法があります。

サッシを閉めると騒音は低くなり高い音は聴こえ難くなりますが低い音は、ガラスや壁等を太鼓の皮のように振動させて屋内に侵入してきます。「固体音」対策としては、床・壁・天井等を振動し難い材料とし、クッション性の高い衝撃を和らげる構造にすると、上階や隣室からの騒音も防ぐことができます。

★「遮音」と「吸音」

ここで「遮音」と「吸音」との似て非なる特性と、その有効的な活用法を考えてみましょう。



「吸音材」は、音のエネルギーを減少させるが、吸収し得ない音は通り抜ける。一般的には多孔性の材料で、グラスウールとか絨氈厚手のカーテン等で保温材としても兼用されることが多いようです。一方「遮音材」は、文字どおり音を通させない材料で、一般的に重たく厚いほど効果的です。コンクリート・石膏ボード、鉛シートなどが一般に用いられています。

これらを組合せ、さらにその間に空気層を設けるなどの方法により、より効果は倍増します。

★具体的な方法

「空気音」対策の具体的な方法としては、外壁のサッシのガラスを6ミリ以上にするか、5ミリと3ミリの二重窓とし間に10センチ以上の空気層を設けるなどの方法が音の侵入や洩れには有効で、防音サッシや防音ドアに取り替えることも一層有効です。さらに、換気扇の外側には防音カバーを取り付けることも肝要です。

「固体音」対策の具体的な方法としては、床・壁・天井の地下に50ミリのグラスウールを入れ、鉛シートを挟んで12ミリの石膏ボードを張る方法が一般的です。

完全に遮音することは、気密な部屋にすることにもなるので当然換気が必要になります。が、通気孔は音の絶好の出入口となるので、「空調換気

扇」や「換気口付防音ドア」の併用が必要となります。

これらの工事費の目安としては、10畳程度の部屋で、従来の構法に坪当たり13万円前後の割増しが必要です。さらに高いグレードが要求されるリスニングルームやピアノ等を楽しむ部屋では、坪当たり20万円以上の割増しが必要となります。

★「音」を楽しむ部屋づくり

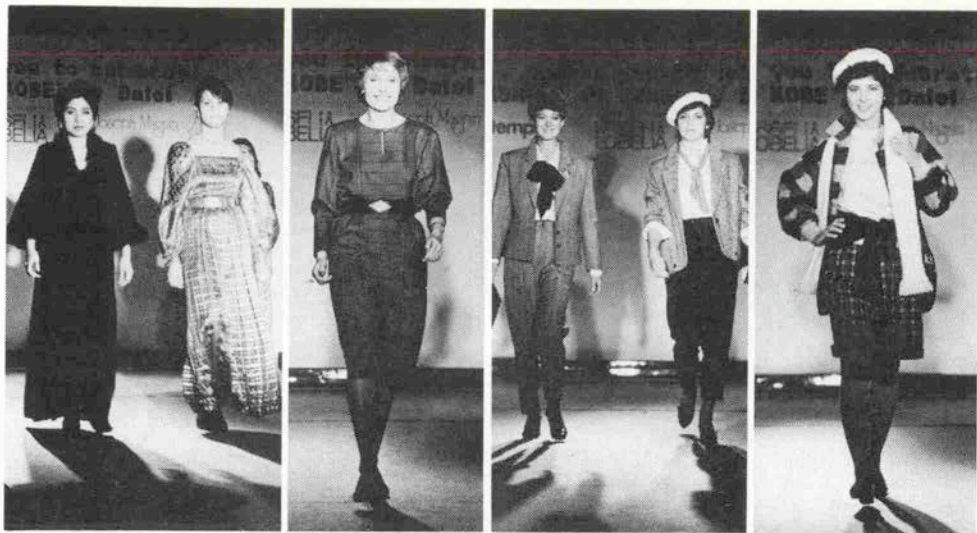
「音を楽しむ部屋」の場合には、音を入れない、洩らさない対策のみではなく、音楽が美しく響くための音響効果も重要なポイントです。適当な響きがあり、高音・中音・低音のバランスが良く、音の分布が平均している部屋が理想的です。響き方は、吸音材の選定と配置により解決しますが、バランスと分布は、部屋の形が重要な要素となります。10畳程度の部屋では、天井高に対し、間口と奥行の比率が1.4対1.8、あるいは1.2対1.5が望ましいといわれ、床は頑丈なほど好ましいようです。

終わりに建築家として、「遮音」や「防音」を薦めた結果、鳥の声や虫の音、梢を渡る風の音や雨足の音等、自然の風情や風鈴の音を楽しむことができなくなることは高密度の都会生活の宿命とはいえやはり寂しい思いがします。

★今回は「すまいと色」について、佐川俊吉先生にご執筆いただきます。ぜひ、ご期待ください。

● FASHION REPORT ●

国際色豊かなKWCショー



メンバーたちが自分でコーディネートしたファッションショー……。もちろんモデルも本人なのです。

京阪神在住外国人婦人をつくるKWC（神戸ウーマンズクラブ／メリー・ルイズ・ボーシング会長）主催によるファッションショーが、ダイエーグループの協力を得て神戸外国倶楽部で開かれた。

今秋で6度目となるこのショーは、ちょうどKWCが創立70周年を迎えるにあつて、記念行事の一環としての盛大な催しとなった。

——ファッション・イン・神戸——
をテーマに、全員自らがモデルとなり、自分達でコーディネートしたトータルファッションが繰り広げられた。エレガント、カジュアル、スポーティ等、幅広い商品展開で、レッド、ブルー、イエローの鮮明なカラーが非常にエキゾチック。



KWCは、大正3年に、神戸在住の外国人婦人達によつて創立された歴史あるクラブで、現在のメンバーは約300名。アメリカ、イギリス、スイス、シンガポールと世界中の婦人達が集まつており、今回のショーでは、初めてレバノンやユーゴスラビアの婦人も参加。外国人のショーだけに、個性に溢れ、愛嬌もたっぷり。国際色豊かな神戸の街ならではの、ユニークな企画だった。

スラリと長い足、引き締まったウエスト。これだけまねのしようがない体型というところ……。

最高の品質とは妥協がないこと



ヴィトンの伝統を語るオディール・R夫人



神戸直営店の前で、ラカミエ夫妻

130年の歴史と伝統をもつルイ・ヴィトンのアンリ・ラカミエ社長とパリ本店店長のオディール・H・ラカミエ夫妻が来日。今回は全国16店舗の視察が目的。11月21日、神戸直営店を訪れたオディール夫人にインタビュー。

ルイ・ヴィトンのバッグって、日本ですごく人気があるんですが、人気の秘訣はどこにあるんでしょう。

ラカミエ（以下Rで略） 日本の方って漆器や陶芸など伝統のあるものが好きでしょう。外国製品ではあるけれどルイ・ヴィトンには伝統があります。それが好まれている理由だと私は思います。

——作られるときのポリシーは。

R やはリクラシカルで長く持てるものを作るように心がけています。本店で毎日たくさんのお客様を見ていますが、シンブルなデザインのものの方が人気があるように思います。

——ルイ・ヴィトンのバッグは、本当に丈夫だし、どんな服装にもピッタリなので、長く持つことができますね。

R 細かいところまで妥協を許さず、常に最高の品質を求めて続けてきました。例えば新しいデザインのものを作った場合、必ず私自身が2〜3カ月使ってみて、使いにくいところを改良してから商品化するんですよ。

——最後に、今後、どういうラインをお考えですか。

R 男性用のラインをもっと充実させたいと思っています。アタッシェケース、クラッチバッグ、書類ケースなど、黒い革を使った無地のものを作ります。とてもきれいなものができると思いますので、期待してください。

日本人のおもてなしの心、繊細さが好き、というラカミエ夫人、日本人以上に繊細で優しい女性でした。

木村 克己氏
(ポルトビア・ホテル
 シェフ・ソムリエ)

「通」でなくともワインは楽しい」

向 本日のお客様は、ワインのオーソリティ「ソムリエ」の木村克己さんをお迎えしました。まだ日本では耳慣れない職業ですが、主な仕事と言いますとどのようなことですか。

木村 様々にあるのですが、先ず、ワインの仕入れと決定から始まります。自分がこれと思うワインをリストアップして必要数量を割り出し、いくらで売れるかを検討して決定します。そして注文。さらに納品されたワインを倉庫へ納めるのですが、その時点で一本づつラベルを上に向けて寝かせます。古いワインにはオリが生じますのでそれなりに処理をして丁寧に静かに寝かせます。

向 頭脳労働と肉体労働ですね。



木村克己 (KIMURA KATSUMI) 1953年、神戸生れ。1973年、神戸YMCA国際ホテル学校卒業。大阪ホテル・プラザ入社。ソムリエを目指す。1981年、神戸・ポルトビア・ホテル開業と同時にソムリエとして入社。現在「アララ・シャベル」のシェフ・ソムリエとして活躍。日本・ソムリエ協会理事/パリ・ソムリエ協会特別会員。フランス国立ワイン委員会・名誉ソムリエ。フランス・メドック・サンテ・ミリアン地区、サンテ・ミリアン判定官章授章。フランス・メドック・グループ地区、ボンタンド・メドック章授章。ボージョレ・名譽ソムリエ。

木村 それに、胃袋と舌が商売道具です。

向 私は、お客様と料理に合ったワインをセレクトしてテイスティング（試飲）し、お推めすることがメインの仕事だと思っています。

木村 勿論外向きにはそれが主な仕事です。ワインの色、香り、味を総じて深く分け入り探求することが私の仕事です。向 日本酒言う啊酒ですね。

木村 多分同じだと思います。色艶から始めるのですが、使う器官は、目、鼻、それに舌です。ワインを造る人はそれに耳が必要です。樽の中で発酵するワインの泡の音を聞き分けるのです。特にシャンパーニュの場合は繊細だと思います。

向 木村さんはソムリエとしては随分とお若いんですね。この道に入られた動機などをお聞きたいのですが。

木村 そうですね、動機と言いますと……私の母が大変な映画好きで小さい頃からよく連れていってもらいました。ある映画の一シーンにソムリエが登場していたのです。その時はまだソムリエがどういうものか知らなかったのですがスマートで素敵に見えましてね、子供の頃でしたがタイトルは「確か「歴史は夜つくられる」でしたでしょうか。

向 ああ、シャルル・ボワイエですね。

木村 それでも新幹線の運転士に憧れたりもしましたが、やはり最終的にはあの映画のシーンが忘れられなくてホテル学校へ入り基礎から勉強しました。そして——現在も活躍しておられるソムリエですが、ホテル・プラザに凄人（すごい人）がいると聞き、卒業とともにプラザへ入社したのですが、実際にはその人に弟子

入りしたようなものです。その人の下で修業しまして今の私があるのだと思います。

向 いい師匠に恵まれたのですね。

木村 ええ、まったくそうです。

向 話は違いますが、民族にはその民族固有の酒がありますね。日本では日本酒ですが、最近、ワインを飲む人が増えたのですが日本人にワインは本当に合うのでしょうか。

木村 日本では米を主食とし、同じ米から造られた日本酒は素直に馴染みますし、また自然発生的な日本料理は当然日本酒と合います。ワインは葡萄から造られるのですが、パンを主食とする民族の酒です。現代の日本では洋食化も進み、パンも多く食べるようになりましたので自然にワインも受け入れられる素地ができたのです。

向 ワインの種類は星の数ほどありますね。それだけに自分の口に合ったワインを探すのは大変だと思いますが、見つける手立は――

木村 先ず、一般に飲みやすいとされているワインを飲み、舌を馴染ませることから始めてください。舌慣らしができた頃から色々なワインを試しながら探せば比較的素直に見つかるかも知れませんね。でも、固定観念を持つたり、多少飲んで全てが解った気になるのは危険だと思います。その意味では高級なものから始めても駄目です。

向 私は、イタリアやフランス・ワインにしろ各地方で傾向が異なると思うのですが、各地方別に飲み分け、好みの傾向のものがあればタテの系列、シャトーやブランドで探す方法をお勧めするのですが、いかがでしょうか。

木村 そうですね、それは賢明な方法だと思います。それと、ワイン係のいる仏蘭西料理店やいいレストランに行けば適切なアドヴァイスが得られます。特に、ソムリエのいるレストランならば信頼のある情報が得られるでしょう。それに、料理とワインが付いていて勉強も出来るメニューがあります。何もポトブ・ア・ホテルのアランシヤベルとは言いませんがね(笑)。

向 ワインに精通する人も多くなり、それなりに豊富な知識を持った人達もいるのですが、中には

暖昧な知識を無理矢理他人に押しつける人がいます。人それぞれに自分の舌は自分が一番よく知っていると思いますので正しい知識を自分なりに取り入れることを願いますね。

木村 まったくその通りですね。私も日常思っていたことです。確かな知識を持つている人はそれなりにワインに精通していますし、ひとにも適切な情報を与えています。中には独りよがりな間違ったことや歪曲した情報を与える人もいます。例えば、ヴィンテージで言えば、偶数年や奇数年の良し悪しを言いますが気候が一年置きにきっちり訪れるなんて滑稽ですね。ローリング・ワインにしても長旅で船酔い(笑)はしますが3〜6カ月程静かに寝かせてやれば元に戻ります。でも何処で聞かれたの知りませんが航空便でなければ絶対に駄目だと言いますね。また、古いワインがいいと言って一八〇〇年代のワインはないかと言われまして困惑しますよ。むしろ、アンティック・ワインは既にミイラ化していますし、稀に飲めるものがあってもペラボウな値段で実際には買えません。

向 それより理屈で飲むのではなく、絵画や音楽を楽しむように飲んで欲しい。

木村 そうですね。ワインも文化です。

向 ワインのラベルを仏語で「エチケット」と言いますね。マナーの話ですが……。

木村 本来は、身分証明の意味ですが、確かにマナーの意味もあるでしょう。要は、自分を失なうほど飲まないことです。楽しい場をつくることに尽きますね。

向 本日のワインはブルゴーニュのパトリアッシュで「和黒」のハウス・ワインです。

木村 このワインは、正直なワインだと思います。素材を活かした「和黒」のステキには最高の伴侶です。

向 料理とワインの調和はさらに美味しく楽しいものにしますね。本日はありがとうございました。

昭和59年12月3日 神戸北野坂「和黒」にて

但馬の和牛ステーキ

あぶり肉工房

和黒 わつく

神戸・北野坂ヒルサイドテラス
予約…TEL(078)222-0678

★KFMが催した魅惑の「パールファンタジ



勢揃いしたKFMモデルリスト

トータルファ
ッションフエ
ア
で人気を集めた
のがファッショ
ンショー。11月
25日のファッ
ションシアター
は、K・F・M
とパールシテイ
コウベが出逢う
「パール・ファ
ンタジー」のプ
ログラム。市野
木江充子、大里
最世子、山田富
砂子、砂川松枝

大西節子、藤本ハルミのモデルリストたちと大
月、木下、森、田崎、山勝、金子の各真珠会
社のパールが華麗にコーディネートされ、魅
惑されるばかり。

ニットあり、タヒスタイルあり、フォー
マルあり。古さの中に新しさが、新しさの中
に古さが。中田実郎のピアノがモデルリストた
ちをイメージするなど凝った趣向。神戸に生
きるデザイナーだからできるファッションス
センス。思わず来年も期待してしまうのです。

★おいしいものは、おいしいままに！

ニューセラミックスの白いナイフ



グルメにお勧めします

を素材に
使ったテ
ィブルナ
イフが新
登場。
従来の
金属ナイ
フに比べ
ると約2倍もの硬度で(ダイヤモンドに次ぐ
もの)、耐久性に優れているので鋭い切れ味
が長続きます。錆びや汚れを寄せつけないの
はもちろん、いやな金属臭も全くないの
で、果物やなまものなど、デリケートな味覚

の調理に最適。また、ジルコニアセラミック
スは、物にくっつきにくい性質なので、よう
かんやケーキ、高脂性食品など粘性の強いも
のでも鮮やかに切れ、べたつきもありませ
ん。白い色なので、見た目にもとても清潔。
グルメには是非おすすめしたいナイフです。
●ニューセラミックステープルナイフ
¥13500。お問い合わせ/雲楽陶苑神戸ボ
ーピアホテル店 078(302) 15
57へ

★第7回ESTAファッションショー

今年の春は色彩豊かに「赤・黄・ピンク」
の中心行事である国際ファッションショーが
11月13日、14日、大阪城ホールで開かれた。



60春夏物のファッション傾向は…

国内のアパレル業界の新作ショーのほか、
コシノヒロコ、鳥居ユキ、花井幸子さんの
作品やジェニー、クリツイアさんらバリ、ミ
ラノのデザイナーの最新ファッションが次々
と舞台に登場。

昨年比べて、赤、ピンク、黄など明るく
豊かな色彩の作品が多く、これまで主流だっ
た黒や濁色系はほとんどなかった。

来春春夏物のファッション傾向を探るのに
たくさんの方がつめかいた。

★ニューヨークでは、帽子がやや復活ノ



お客様に帽子をすすめる平田さん

12月1
日(土)・
2日(日)
ギヤラリ
ード・ラ
田和子オ
ーナー)
で、冬物
帽子展が
開かれた
展示された帽子は、オーナーの平田和子さん

が、10月にバイヤーとしてアメリカを訪ずれ
た時に買い集めたものばかり。会場には、帽
子のアクセサリーとして、織田廣喜さん、カ
シニョールの絵も飾られ、絵の中の帽子をか
ぶったマドモアゼルが、笑みを浮かべたて覗い
ているようであった。「ニューヨークの39丁
目といえば、昔は帽子屋さんはかりだったん
ですが、今ではもう…。でも今回行ってみた
ら、ちょこちょこまた帽子屋さんが増えてい
ますよ」と平田さんはアクセサリーの普及を
語ってくれた。

ちなみに、今年の帽子の流行は、フェルト
地、また大きなリボンをいかけたエレガンス
なものがそうです。

★神戸で、新しい手織の「をりてん」が開か
れる。

手織りグループ「SAORI」のメンバー
による「をりてん」が、北野グラシャニ邸
で、12/1(土)〜12/5(水)まで開かれ
た。このグループは、各人の個性を尊重し、
自由な発想を生かした「新しい手織」を主張
しており、会場には既製概念にとらわれない
タピストリー・ウェア類などが多数展示され
ていた。

オープンングパーティーには、印度古典舞



印度古典舞踊も披露された

踊が披露されるなど、「SAORI」グルー
プの幅広い交友も伺われた。神戸出身の梅岡
みちこさんは、「私達は、自由な人間の集り
で、遊び」を大切にしながら織りをしてい
ます。世界で一着しかない服を自分の手で作
って、着て、ほんとに楽しいですよ」とハツ
ラツとした笑顔で語ってくれた。
【連絡先】〒658神戸市東灘区魚崎南町8丁目
9-15-104 078(412)0775 梅岡まで

A HAPPY NEW YEAR '85

光の中、生まれかわる。

セリザワ1985。
新しい旅立ちにむけて、
はばたきはじめるモードたち。
清らかに、気高く。



serizawa
KOBÉ

■本店 神戸市中央区三宮町3-1-8 TEL078-331-1695 ■さんプラザ店 ■センター街店 ■さんちか店 ■メンズセリザワ KOBÉ・OSAKA・TOKYO・KYOTO・HIMEJI

男の旅・女の旅

Voyage d'homme

Voyage de femme

海外遠征は経験を積む武者修行

釜本 邦茂

(ヤンマーディーゼルサッカー部監督)

「リーグ通算202ゴール」という(日本サッカー史)に燦然と輝く不滅の記録をもつ釜本邦茂選手。小学校5年生でサッカーを始め、以来27年間の長いサッカー選手生活にピリオドを打ったのが、84年1月1日。その日は日産との天皇杯全日本選手権の決勝戦だった。早稲田大学時代、関東大学リーグで3回、天皇杯全日本選手権で2回優勝、4年連続得点王。68年メキシコオリンピックでは銅メダルを獲得、同大会の得点王である。

84年2月現役を引退し、ヤンマーディーゼルの監督に。現在若いプレーヤーたちの指導に専念されている釜本邦茂さんを、ヤンマーディーゼル瀬田グラウンドに訪ねた。海外遠征も多いと思いますが何かエピソードはありますか。

「海外に行きたい、という気持ちがサッカーを始めた理由の一つなんです(笑)。確かに海外に行く夢はかなったんですが、試合が目的で行くので、なかなか観光をする時間がないんです。今、遠征の時に愛用しているヴィトンバッグもフランスに行ったら絶対に買っただろうと思ってたのに時間がなくて結局日本で買ったという訳です。ヴィトンは乱雑に扱っても大丈夫だし気に入ってるんです。せっかく海外へ行っても観光できないのは残念ですね。

「それでも、古い遺跡が好きで、ピラミッド、アンコールワット、ペルーの遺跡などは見て廻りました。遺跡を見れば、当時の権力

者の力がわかったりするからおもしろい。まだ、万里の長城は見えないので、ぜひ見に行きたいですね」

——外国での試合はどうですか。

「ブラジルでもメキシコでも東南アジアでもサッカーはすごい人気ですね。スタジアム自体も大きいので、とにかく何万人も集まるんですよ。リオのマラカナスタジアムは20万人も入るんです。日本で国立競技場が満員でもせいぜい6万人。10万人もの観衆の前での試合は感動的ですね。スペインなんか、お客さんが興奮して死者が出るくらい熱狂的です」

——メキシコオリンピック後、ブ口への誘いがあったのに、どうして転向しなかったんですか。



引退試合でサッカーの王様ベレと



ヤンマー瀬田グラウンドにて

「オリンピックが終わった時、クラマーさん(元日本代表チーム特別コーチ)に「プロに行くなら一流のチームに入らないとダメだ。プロになるのもいいが、日本サッカーの「象徴」になれ」と言われたんですね。いろいろ考えたんですが、日本が一番好きだし、日本人なんだから日本で頑張ろうと決心したんです。当時、日本でのサッカーに対する理解という点で多少の不安もあり、外国のチームに入る勇気もなかったし。でも、外国に行って、その国のいいところ、悪いところを知ることによって逆に日本のよさがわかるんです。

南米の選手なんかすごく陽気で物事にこだわらないんですね。困った何でも「あした」なんです(笑)。日本人ほど几帳面で働きものはいませんね。いろんな意味で勉強になるので、若い人はどんどん海外に出て行ってほしいですね」

——サッカーはずっと続けますよね。もちろん。

「何らかの形で係わっていきたいと思っています。今、日本のサッカーは少し低迷しています。何年かかるかわかりませんが、熱いハートを持ってプレーできる強いチームをつくりたいと思っています」

昨年、夏の引退試合では、サッカーの王様ベレ、左足の魔術師と言われるオベラーツが彼のためにふるふる来日し、熱い闘いをくりひろげた。釜本さんは日本が世界に誇る国際的ストライカーである。撮影協力/ルイ・ヴィトン神戸直営店 元町3丁目TEL078(39)3261



アンジュ
フラン
Ange Blanc



真白な木綿の部屋着、ナイティー、小物たち……ベッドからキッチンまでの…。shopの中は女性なら一度は夢にえがく様な、一つのお部屋作りをしました。時の流れがあまりにも速すぎる今日…だからこそ、くつろぐひと時を大切に過ごしていただける様に、シンプルで、一針一針に心のこもった手のぬくもりのある商品を、心をこめて、お届けしてゆきたいと思っております。



〒650 神戸市中央区北野町4丁目12-6
TEL. 078-222-1181

● 営業時間 ●
平日 AM11:00～PM7:00
土日祝 AM10:00～PM7:00

From Kobe with love



10
ANNIVERSARY
LIZA CO., LTD.
ときをかきおいて
いまを大切にしよう

迎 1985 春

おかげさまで(株)リザは、今年創立10周年を迎えます。
素敵な出逢い——神戸のエスプリをテーマに今後共、
皆様に愛される〈リザ・サロン〉でありたいと願っています。



リザはファッションを通して豊かな生活を考えます

LIZA SALON

神戸本店

神戸市中央区三宮町1-9-1三宮センタープラザ 3階 TEL:078-(391)6806

センタープラザ 1階TEL:078-332-2878/そごう 神戸店 2階TEL:078-231-5033/大丸神戸店 2階TEL:078-391-8020付 3階TEL:078-392-0117

大丸長田店 1階TEL:078-643-3955/須磨パティオ 2階TEL:078-792-6802

美しい色彩、クリアーな色調を大切にします。



ちょっとおしゃれで、いつまでもおしゃれ…



さんプラザ店 (078) 331-0950 きんちか店 (078) 321-4545 須磨パティオ店 (078) 792-5652 千里阪急地下街店 (06) 831-0756 阪急ファイブ店 (06) 314-0303
西武高槻店 (0726) 83-1787 泉北パシィョ店 (0722) 93-0037 阪急ファミリーストア店 (0797) 73-5359 西武大津SC店 (0775) 25-5421 ニッケパークタウン店 (0794) 25-5514

●竹久夢二にロマンをのせて

先頃、『大正の哀愁 竹久夢二 ロマン版画』を出版された中右瑛氏（日本浮世絵協会常任理事）がジュンク堂サンバル店ギャラリーで、自ら集収した竹久夢二の作品50点余りを公開した。今回展示された作品の中には夢二の作品としては珍しいオリジナル版画もあり興味がつきない。「夢二は最後の浮世絵師であり、最初のイラストレーターです。時代を反映した本のさし絵、雑誌『婦人グラフ』の表紙は当時庶民の間で人気が高かった。これからは、彼のイラストレーターの部分にスポットをあてて研究していきたい」と大正モダニズムに思いをはせる。

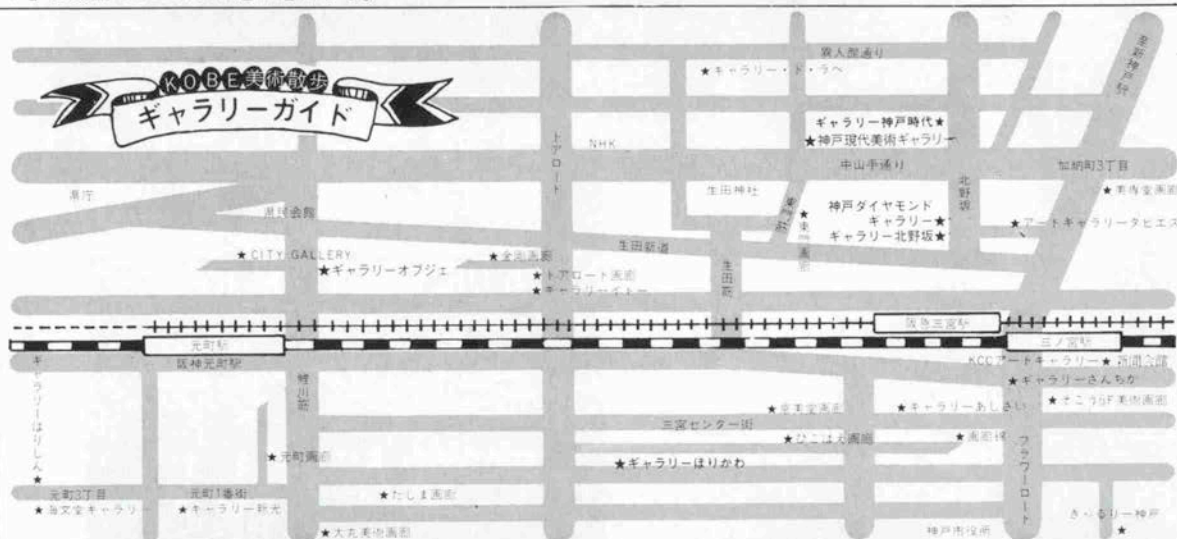


（日本浮世絵協会常任理事
行動美術協会会員）

中右 瑛

竹久夢二 版画の世界展

GALLERY AND
PEOPLE 18



画廊 蘗

8～20 夙展
22～27 現代手織グループ展

神戸市中央区三宮町1丁目
6-3 (パレックス東隣)
☎ (078) 391-4137 月曜休

画廊 錦

常設展

神戸市中央区三宮町1丁目
5-30 三宮センター街
☎ (078) 331-1721～3水曜休

ギャラリー あじさい

11～19 岩瀬憲一展

神戸市中央区三宮町1丁目
8-1-305 さんプラザ3F
☎ (078) 331-1639・1067

SALON& GALLERY (北野坂) 神戸時代

常設展

神戸市中央区中山手通1丁目
23-10 モンシャートコートブキ
ビル1F ☎ (078) 242-3567
喫茶(昼)土休・スナック(夜)日曜休

ジョイント ギャラリー

常設展

神戸市中央区三宮町1丁目
6-18 ジョイント3F
☎ (078) 331-2046